

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371200730
事業所名	グループホームまると道徳

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内の一員として町内行事に参加できるように、入居者ひとり一人と事業所は町内会に加入している。町内行事の祭りや運動会、資源ごみの当番、公園清掃などに積極的に参加したり、日々の散歩や買い物などで地域との繋がりを日常的に取り入れている。各大学から依頼のある地域福祉のアンケート等に協力している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者や家族、地域代表、いきいき支援センター等の参加を得て2か月に1回開催している。運営やサービスの状況、課題などを報告し、地域代表等の参加者からは地域情報を得ている。参加者から出された意見や要望はその場で話し合ったり、職員間で協議し運営やケアの改善に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	ホームの運営や生活保護の相談、申請代行等で関係窓口を訪れ、指導やアドバイスを受けたり、情報交換をして協力関係を密にしている。名古屋市介護ネットを定期的に確認し、指示や指導に従い業務に反映させるように取り組んでいる。アンケート等の要請にも協力している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	入居者からは日々の暮らしの中で意向や要望を聞くように努めている。家族からは面会時や必要に応じて電話等で意思疎通を図っている。入居者の自立支援に向け、入居者や家族、事業所が三位一体となって協力し合い、支え合って生活できるよう運営に努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○